

更級の月



あら面白の
折からやな
(能・娵捨から)

【出演】

＜老婆＞ひとり芝居のまごいずみ， ＜息子＞ 実力派バリトン 増原英也

[作・演出] 関根勝 [作曲・ピアノ演奏] 石川潤一

2017年10/11(水) 12(木) 13(金)
[夜] [昼, 夜] [夜]

＜昼の部＞ 開場13:30 / 開演14:00

＜夜の部＞ 開場18:30 / 開演19:00

【入場料】 5000円

【会場】 MUSICASA (代々木上原)

【制作】 Theatre Project Si



更級の月

「更級の月」は作・演出の関根勝が、一人芝居を続けてきた大学の同級生・まごいづみのために能の「姨捨」を基に書き下ろした作品である。信濃の国(現長野県)の更級の里は二つの事、名月と姨捨山で世に知られた、千曲川のほとりにある里である。その里に昔より、年老いた母や父を山に捨てる風習があった。この物語の息子は母親思いの優しい男である。そんなある日、母親が山に入ると言い出す。体も心もしっかりしているので、息子は反対するが、母は聞かない。嫌がる息子連れて母は山に入る。老婆は歌がうまい息子に別れ場で、もう一度歌ってほしいと言う。息子は涙ながら、母を思う歌を歌う。息子の歌を何曲か聞いた後、老婆は息子が自分のために運んできた食料や夜具を息子に持ち帰らせる。翌早朝に、母を山に捨てたことを後悔した息子は母を迎えに来る。しかし、母の姿はどこにも見当たらない。母の好きな歌を歌えども、母は姿を現さない。やがて息子は絶望し、悲嘆にくれる。エピローグで亡霊となった老婆が登場して、更級の月を愛でる。



まごいづみ 女優、劇作家、戯曲翻訳家

女優、劇作家、戯曲翻訳家。ひばり児童合唱団、劇団日本児童出身。1997年より、自作自演の一人芝居シリーズ「わたしの出会った人」を各地で巡演。英米戯曲、ミュージカルの翻訳、脚色、近年は映画シナリオの翻訳など多数。早稲田大学大学院英文学修士

主な出演作品：一人芝居『ローズ』ユダヤ人女性ローズの、第二次大戦から現代にいたる受難の生涯<初演>シニアワーク東京、フォーラム横浜 / 『年上の女』源氏物語六条の御息所 <初演>渋谷ジャンジャン / 『メディア』ギリシャ神話王女メディア<初演>渋谷ジャンジャン / 『わたしは永遠に失望しない』平塚らいてふ <初演>画廊ディーヴァ / 『ヘルベルトとヨハンナ』ドイツ児童文学『夜の少年』より <初演>銀座博品館劇場 / Theatre Project Si『フォルスタッフ』—法螺吹衛門—かえで(クイックリー)役 於 大阪能楽会館 東京・国立能楽堂 / 翻訳作品『午後のお茶』(十朱幸代・博品館劇場)7月上演予定



増原英也 バリトン

名古屋出身。琉球大学法文学部卒業。東京芸術大学音楽学部声楽科卒業及び、同大学大学院修士課程オペラ専攻修了。学部在学中に安宅賞、卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞の各賞を受賞。ヴェルディ《ファルスタッフ》フォード役でオペラ・デビュー後、ロッシーニ、ドニゼッティ、ヴェルディ、プッチーニ等のイタリアオペラやモーツァルト作品を中心にレパートリーを広げ、国内のオペラ公演に多数出演。2010年より渡伊。パルマ国立音楽院アッリゴ・ボーイトを首席で修了。ディプロマを取得。パルマ王立歌劇場を始め、レッジョ・エミリア、アヴィリアーノ、リカータ、ミラノ等、イタリア各地の劇場でオペラ出演。また、韓国大邱オペラ・フェスティバル《ドン・ジョヴァンニ》に出演。好評を博す。2014年帰国。サントリー・ホール・オペラアカデミー公演《愛の妙薬》、プッチーニ《ラ・ボエーム》、日生オペラ《セビリアの理髪師》、二期会公演《トスカ》に出演。また、Theatre Project Si主催の『マクベス』や『シェイクスピアとオペラ』やミュージカル、演劇、映画出演など、オペラ以外にも活動の場を広げている。二期会会員。サントリーホール・オペラアカデミー・コーチングファカルティ。



石川潤一 ピアノ

1964年宝塚生まれ。大阪音楽大学作曲学科卒業クラシックピアノを黒田康子、田原婦美子、村松規子各氏に師事。ジャズピアノを藤井貞泰氏に師事。作曲を植野正敏氏に師事。2008年よりTheatre Project Siの『狂言師とオペラ歌手が演じるシェイクスピア悲劇』シリーズの作曲を手がける。ヤマハ音楽振興会がピュラーピアノ講師。



関根 勝 作・演出家

Theatre Project Si主宰

早稲田大学名誉教授、ローマKyogen一座の作・演出家 観世流師範、国際アングロ・アイリッシュ文学協会日本支部設立者・元代表。著書にZe-Ami—His Theories of Noh Drama とYeats and Noh—A Comparative Study, 編著にIrish Writers Seriesがある。日本語の出版物には『狂言とコメディア・デッラルテ—東西文化融合のダイナミズム』がある。Theatre Project Siではシェイクスピアの主要6作品『ハムレット』、『リア王』、『オセロ』、『フォルスタッフ』、『ロミオとジュリエット』と『マクベス』を翻案・演出、国立能楽堂を含め日本主要都市能楽堂で公演(2008-2010) 新才能『骨の夢』作・演出、国立能楽堂で公演(2012)、音楽劇『Act of Betrayal』作・演出、国立能楽堂で上演(2014)。『ピアノとパントマイム：シヨパンの生涯』演出、Musicasaで上演(2016)。

【主催】Theatre Project Si / チラシデザイン:YOROKOBO

港区赤坂7-5-6-607 [Tel & Fax] (03) 6277-8275 (電話は留守電が多いです。)

2017年10月 11(水) 12(木) 13(金)

[夜] [昼・夜] [夜]

<昼の部> 【開場】13:30 【開演】14:00 【終演】15:30

<夜の部> 【開場】18:30 【開演】19:00 【終演】20:30

【会場】MUSICASA

〒151-0066 東京都渋谷区西原 3-33-1

Tel.03-5454-0054

小田急線・東京メトロ千代田線

【代々木上原駅】東口より徒歩2分

【幡ヶ谷駅】南口より徒歩12分

